

○ 宣 言

日本港灣従業員組合聯盟門司海友同志會の光輝ある第四回大會を舉行するに當り廣く同志に宣言す

今や日本海運金融資本家並代辦者は第三期没落慢性病患者ロボット内閣と共に非常時日本の名を藉り海上無産戰線統一運動に對し最後の一大排戦を試みんとして居る。資本家主義内部的矛盾の激化が經濟的恐慌の嵐となり労働階級に對する搾取強化は中小商工業者の倒産破産失業群の増加諸制度の改悪となり産業統制權は大金融資本の手中に歸するに至り國家經濟は極度に破壊されファッショ的反動思想の悪化は資本主義發達の矛盾より發生せる重大なる欠陥である。斯の如き現狀に對して労働組合の發達こそ經濟恐慌と思想の悪化の解決を得るものと確信する

吾が門司海友同志會は本大會の決議を通し奮然として資本主義發達の矛盾と排戦すると同時に健全なる労働組合主義の下に一